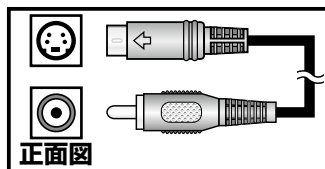


# 接続の前に

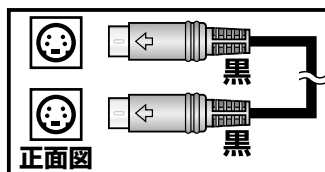
## ●接続に使用する端子の種類

本製品と再生機器 / 録画機器を接続するために必要な端子例です。



### 専用接続ケーブル [DVE002] 映像用 (同梱品)

映像接続用のケーブルです。ピン端子を使用して接続する際に使用します。(2本同梱されています)

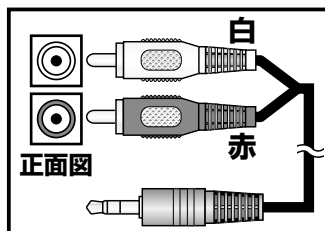


### S端子ケーブル [DVE001] 映像用 (別売品)

映像接続用のケーブルです。ピン端子と比べ、より高画質な映像を楽しめます。(必要に応じて別途お買い求めください) ※市販品代用可

## ⚠️ ご注意

S端子ケーブルと専用接続ケーブル [DVE002] は同時に使用できませんので、必ず入力側と出力側の映像ケーブルはすべて同じ種類ものを使用してください。S端子ケーブルと DVE002 を混合使用した場合、映像が白黒になります。



### 専用接続ケーブル [DVE003] 音声用 (別売品)

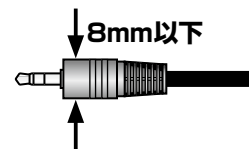
音声接続用のケーブルです(必要に応じて別途お買い求めください)。セレクター機能を使用する場合に必要です。市販の「ピンプラグ / ステレオミニプラグ変換ケーブル」もご使用になれますが、ステレオミニプラグ側のグリップ径にご注意ください(22 ページ「市販の音声接続用ケーブルグリップ径について」参照)。

## ●市販の音声接続用ケーブルグリップ径について

セレクター機能を使用する場合、別途専用接続ケーブル DVE003 (別売品) が必要になります。DVE003 の代わりに市販の「ピンプラグ / ステレオミニプラグ変換ケーブル」を使用する場合、ステレオミニプラグ側のグリップ径が 8mm 以下、かつ抵抗なしのものをご用意ください。

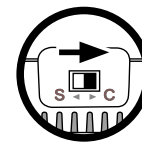
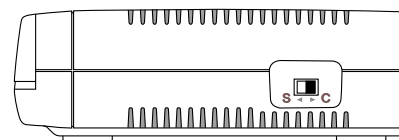
## ⚠️ ご注意

無理に差し込むと端子や DVE784 本体を破損する恐れがあります。

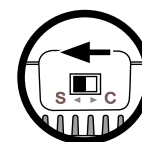


## ●スライドスイッチの設定

同梱されている専用接続ケーブル DVE002 を使用する場合は、スライドスイッチを「C」に、S端子ケーブルを使用する場合は「S」に設定してください。工場出荷時は「C」側にセットされています。



専用接続ケーブル  
DVE002を使用する場合



S端子ケーブルを  
使用する場合

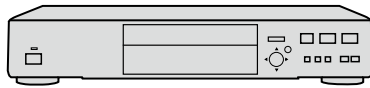
# 接続のしかた

S端子ケーブル(別売)を使用して接続する

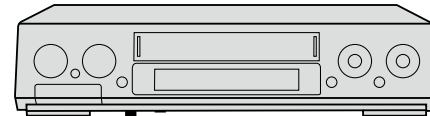
## セレクター機能を使用しない場合

下図のように再生機器と録画機器の間に本製品を接続してください。

### 再生機器 1



### 録画機器



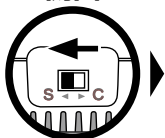
### テレビ

録画機器とテレビの接続は、お持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

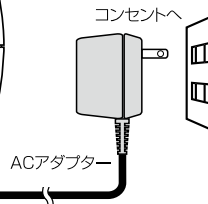
### 別途用意するもの

- ・S端子ケーブル × 2本
- ・音声用ピン端子ケーブル(L+R) × 1本

### 側面



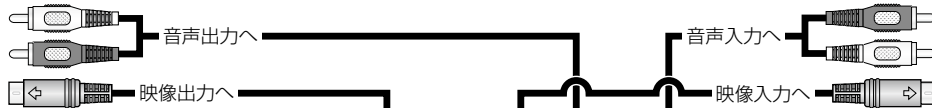
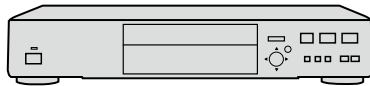
※必ずS側にしてください。  
C側にすると映像が白黒になります。



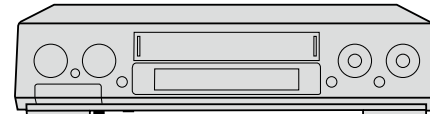
## セレクター機能を使用する場合

下図のように再生機器と録画機器の間に本製品を接続してください。

### 再生機器 1



### 録画機器



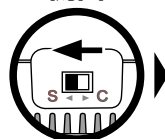
### テレビ

録画機器とテレビの接続は、お持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

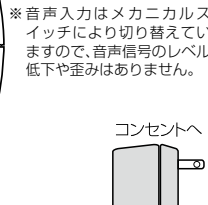
### 別途用意するもの

- ・S端子ケーブル × 3本
- ・DVE003 × 3本(21~22ページ参照)

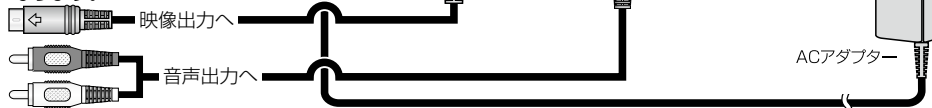
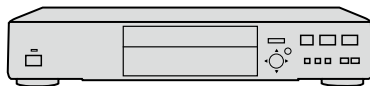
### 側面



※必ずS側にしてください。  
C側にすると映像が白黒になります。



### 再生機器 2



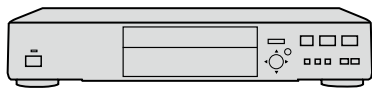
# 接続のしかた

専用接続ケーブル(同梱品)を使用して接続する

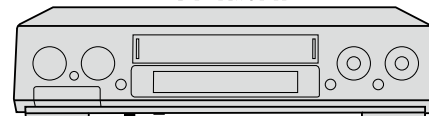
## セレクトー機能を使用しない場合

下図のように再生機器と録画機器の間に本製品を接続してください。

### 再生機器



### 録画機器



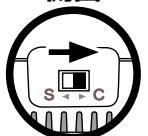
### テレビ

録画機器とテレビの接続は、お持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

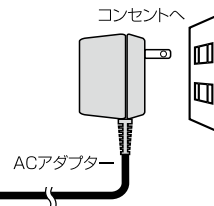
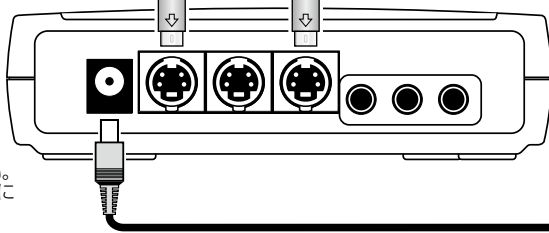
### 別途用意するもの

- ・音声用ピン端子ケーブル(L+R) × 1本

### 側面



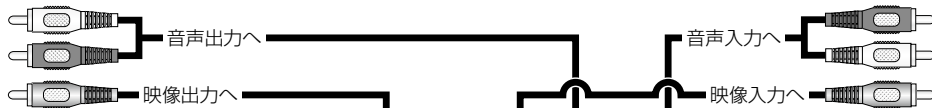
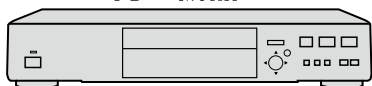
※必ずC側にしてください。S側にすると映像が白黒になります。



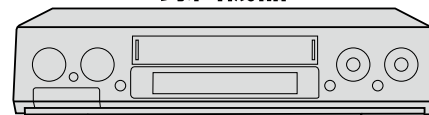
## セレクトー機能を使用する場合

下図のように再生機器と録画機器の間に本製品を接続してください。

### 再生機器 1



### 録画機器



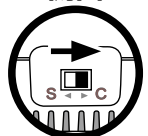
### テレビ

録画機器とテレビの接続は、お持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

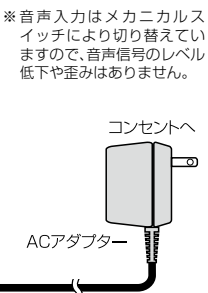
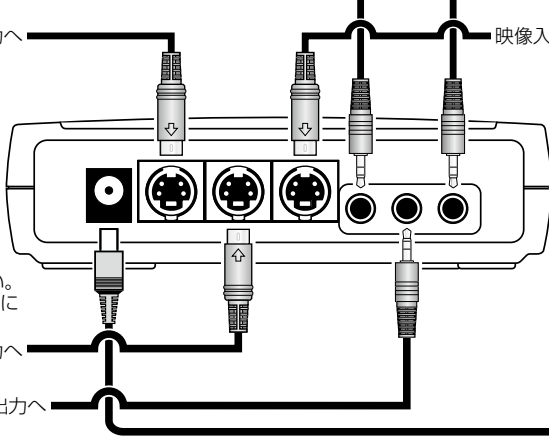
### 別途用意するもの

- ・DVE002 × 1本(計3本)
- ・DVE003 × 3本(21~22ページ参照)

### 側面

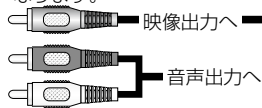
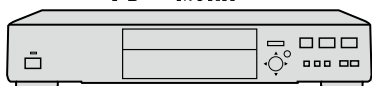


※必ずC側にしてください。S側にすると映像が白黒になります。



※音声入力はメカニカルスイッチにより切り替えていますので、音声信号のレベル低下や歪みはありません。

### 再生機器 2

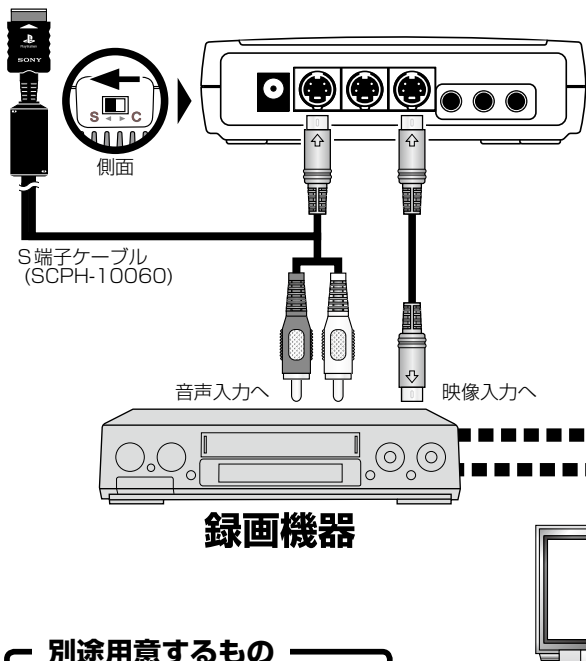


# プレイステーション2との接続

プレイステーション2を再生機器として使用できます。(株)ソニー・コンピュータエンタテインメントより発売されているS端子ケーブル( SCPH-10060)を使用するとより高画質な映像を楽しめます。お近くのソニー製品販売店などでお買い求めください。

## S端子ケーブル( SCPH-10060)を使用する場合

### プレイステーション2本体



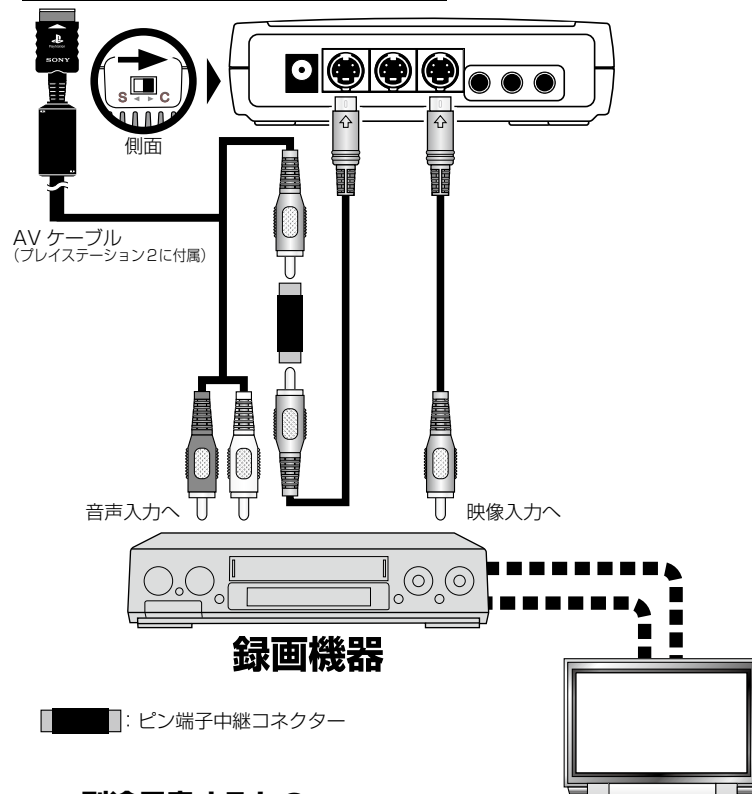
#### 別途用意するもの

- ・S端子ケーブル ×1本

録画機器とテレビの接続は、お持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

## プレイステーション2本体に付属の AVケーブルを使用する場合

### プレイステーション2本体



■:ピン端子中継コネクタ—

#### 別途用意するもの

- ・ピン端子中継コネクタ(市販品) ×1個

録画機器とテレビの接続は、お持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

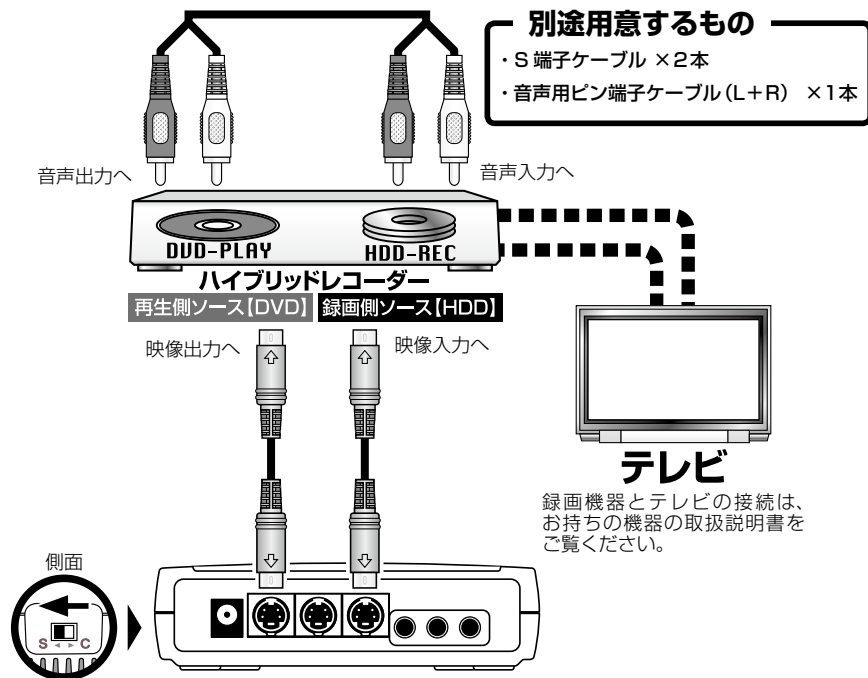
プレイステーション2は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

# ハイブリッドレコーダーとの接続

※ハイブリッドレコーダー：ハードディスクとDVDなど録画メディアが複数ある機器

ハイブリッドレコーダー（HDD&DVD 一体型機など）1台のみでDVDを再生して、HDDに一度記録してからDVD-R/RW/RAMなどに記録できます。

## S端子ケーブルを使用する場合

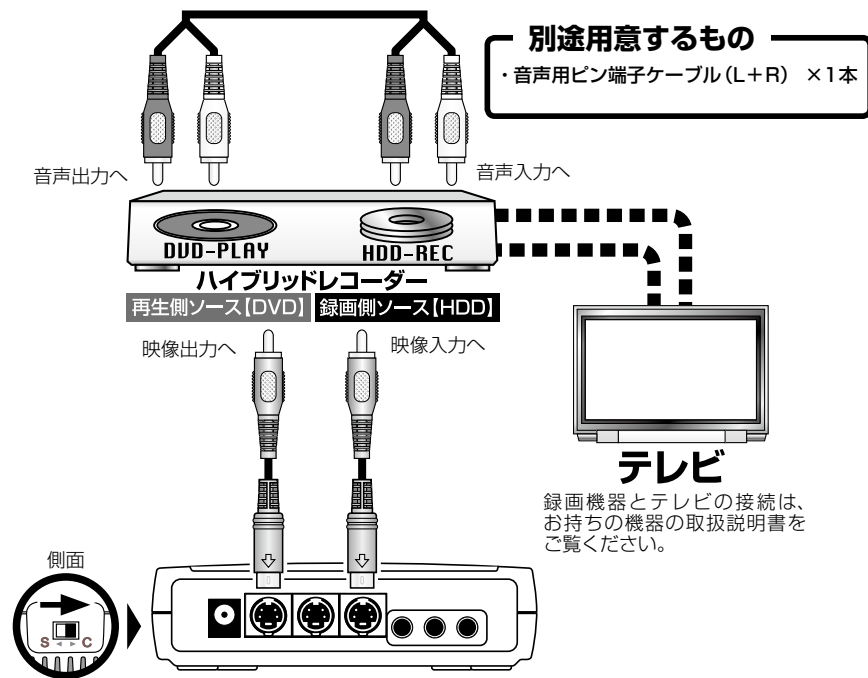


**録画手順** 最初にHDDに切り替え、チャンネルを外部入力(L1・L2など)に設定します。そして編集したいDVDをセットして、HDD録画をスタートさせてから、DVDに切り替えてDVD再生をスタートさせます。

### ！ワンポイント！

- ・再生と録画を同時におこなえないハイブリッドレコーダーの場合、上記接続による使用はできません。
- ・ハイブリッドレコーダーに接続しているテレビに映る映像はDVDの再生映像です。本製品の回路を通した映像ではありません。
- ・外部出力及び外部入力の設定の切り替えは、ご使用のハイブリッドレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- ・「ワンタッチ録画」「クイック録画」「高速ダビング」「U-LINE ダビング」などは使用になれません。※外部入力による等倍速ダビングとなります。
- ・上記「録画手順」中に映像及び音声がハウリングにより乱れる場合がありますが、DVD再生をスタートした時点で治まります。

## 専用接続ケーブル（同梱品）を使用する場合



**録画手順** 最初にHDDに切り替え、チャンネルを外部入力(L1・L2など)に設定します。そして編集したいDVDをセットして、HDD録画をスタートさせてから、DVDに切り替えてDVD再生をスタートさせます。

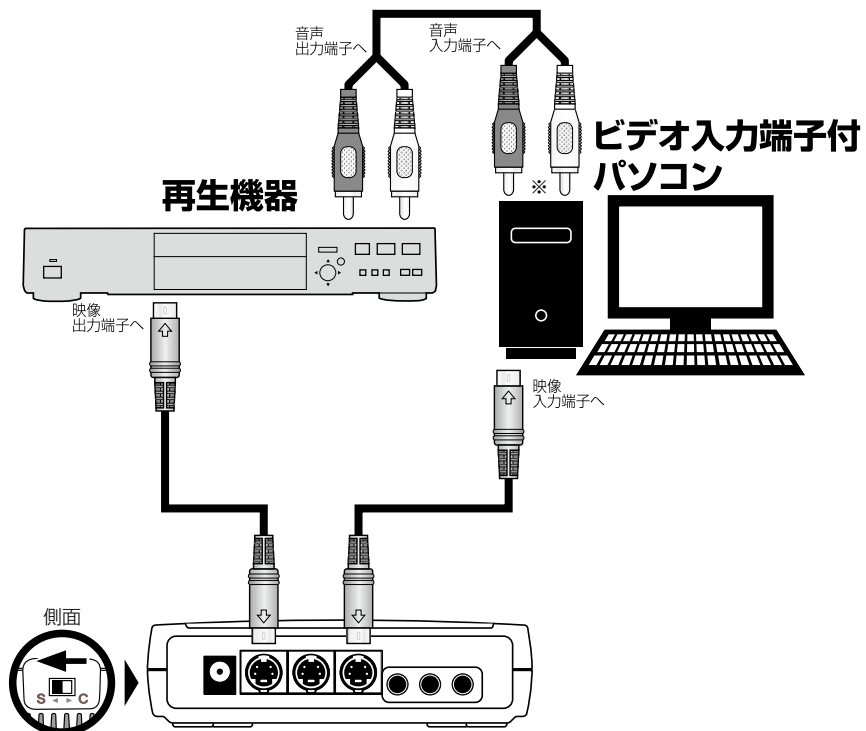
### ！ワンポイント！

- ・再生と録画を同時におこなえないハイブリッドレコーダーの場合、上記接続による使用はできません。
- ・ハイブリッドレコーダーに接続しているテレビに映る映像はDVDの再生映像です。本製品の回路を通した映像ではありません。
- ・外部出力及び外部入力の設定の切り替えは、ご使用のハイブリッドレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- ・「ワンタッチ録画」「クイック録画」「高速ダビング」「U-LINE ダビング」などは使用になれません。※外部入力による等倍速ダビングとなります。
- ・上記「録画手順」中に映像及び音声がハウリングにより乱れる場合がありますが、DVD再生をスタートした時点で治まります。

# ビデオ入力端子のあるパソコンとの接続

ビデオ入力端子を装備しているパソコンをお持ちの場合、本製品で編集した映像 / 音声をパソコンに取り込むことができます。※別途編集用のソフトを必要とする場合があります。

## S端子ケーブルを使用する場合

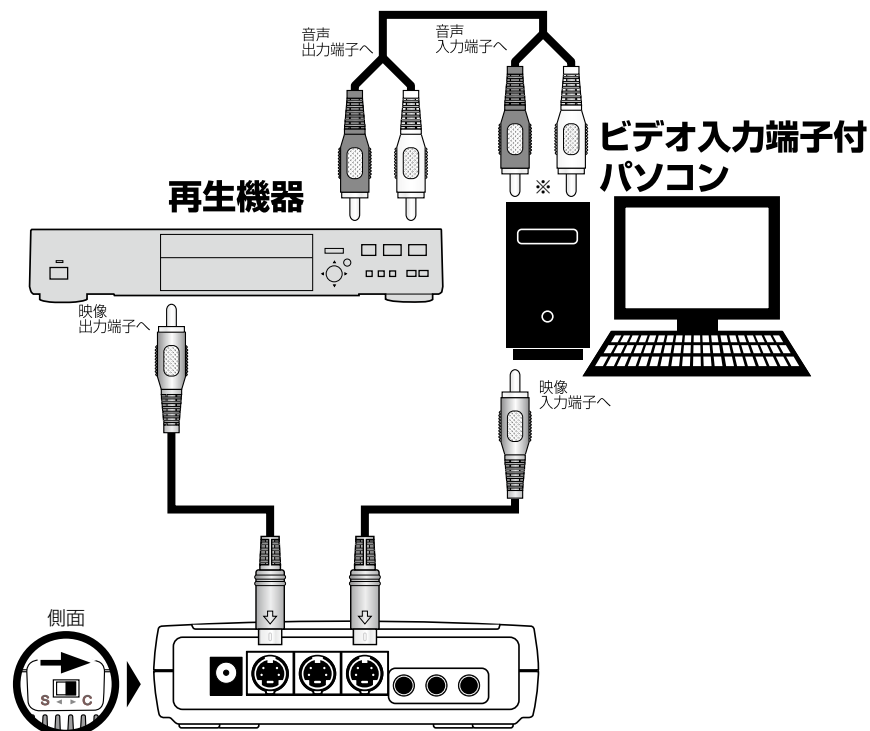


### 別途用意するもの

- ・ S端子ケーブル × 2本
- ・ 音声用ピン端子ケーブル(L+R) × 1本<sup>※</sup>

※パソコン側の入力ジャック形状により、ケーブルが図のものとは異なる場合があります。

## 専用接続ケーブル (同梱品) を使用する場合



### 別途用意するもの

- ・ 音声用ピン端子ケーブル(L+R) × 1本<sup>※</sup>

※パソコン側の入力ジャック形状により、ケーブルが図のものとは異なる場合があります。